

2015年1月22日

## エフセキュア、大量監視とプライバシーに関する 意識調査結果を公開

エフセキュア株式会社（本社：東京都千代田区、カンントリーマネージャ：アリエン ヴァン ブロックランド、以下 エフセキュア）は、英国における大量監視とプライバシーに関する意識調査の結果を公開いたします。

エドワード・スノーデン氏が、米国の諜報機関である NSA と英国版 NSA の GCHQ による広範な技術悪用を内部告発してから一年以上になります。エフセキュア英国・アイルランド法人の調査\*によると、テクノロジーによる大量監視とプライバシーに対する意識が向上し、個人の行動が確実に変わってきています。

- 回答者の 86.5% が、英国政府が大量監視を実施することに賛成しないと答えている
- 回答者の 82.2% が、大量監視に対して懸念を抱いている
- 回答者の 3 分の 1 未満（32.3%）が、自分のデジタルデータを政府が追跡していることを認識している
- 回答者の 3 分の 2（77.85%）が、自分のデータが追跡されていることに懸念を抱いている
- 回答者の 14% だけが、政府は公共の安全の目的で、すべての人々の個人情報にアクセスできる権利を持つべきだと考えている
- 10 人のうち 1 人（10.45%）だけが、大量監視は良いことだと考えている
- こうした結果とは裏腹に、政府によって追跡されないように対策を講じているのはわずか 3% に過ぎない

エフセキュア英国・アイルランド法人のマネージング・ディレクター、アレン・スコットは、「私たちは原始社会に回帰しつつあります。原始社会で人々は人前で裸で過ごしていましたが、私たちは全世界の前で裸になっているのです。私たちは実際に原点に戻って、インターネットで自分の行動をすべてむき出しにしているのです。この状態はあまりにも急速に起きているため、人間はすぐに適応することができません」と述べています。

大量監視に対する懸念はビジネスコミュニティにも広がっており、暗号化技術の使用が急激に増加し始めています。

調査に関する報告書「隠すものがなければ、恐れることは何もない？」はこちらでご覧いただけます。

<http://news.f-secure.com/threatreport>

\*エフセキュアの代理として Vital Research & Statistics が実施した調査。成人回答者 2,000 人。2014 年 10 月 10～13 日に実施

\*エフセキュアの社名、ロゴ、製品名は F-Secure Corporation の登録商標です。

\*本文中に記載された会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

---

## エフセキュア株式会社 会社概要



<http://www.f-secure.com>

### F-Secure – Switch on freedom

エフセキュアは、オンラインセキュリティおよびプライバシー保護を提供するフィンランドの企業です。弊社は、世界中の何百万人もの人々が、監視されることなくインターネットを楽しみ、さまざまなデータを保存や共有する力と、オンラインの脅威からの安全性を提供します。弊社の存在意義は「デジタルフリーダム」のために闘うことです。この動きに参加し、自由のために闘いましょう。1988 年創業のエフセキュアは、NASDAQ OMX Helsinki Ltd に上場しています。

エフセキュア株式会社は、エフセキュア社 100%出資の現地法人として設立され、以降、増収を続けながら順調に企業規模を拡大しており、2014 年 5 月に日本法人設立満 15 周年を迎えました。

会社名: エフセキュア株式会社  
カントリーマネージャ: アリエン・ヴァン・ブロックランド  
所在地: 〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 3-11-14 GS 千代田ビル 5F  
設立: 1999 年 5 月  
事業内容: セキュリティ関連製品・サービスの販売およびサポート

---

### 本件に関するお問合せ先

エフセキュア株式会社

マーケティング部

Tel: 03-3556-6301 Fax: 03-3556-6295

Email: [japan@f-secure.co.jp](mailto:japan@f-secure.co.jp)

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 3-11-14 GS 千代田ビル 5F

URL: <http://www.f-secure.com>

Blog: <http://blog.f-secure.jp>